



世界トップクラスを目指す国際フォワード

# 2025年2月期 第2四半期(中間期) 決算補足資料

2024年10月10日

株式会社エーアイテイナー

東証プライム  
【証券コード 9381】

# 目次



## 業績概要 (2025年2月期 中間期決算概要)

・ 2025年2月期 中間期連結決算(業績)概要-1~3	頁
業績ハイライト	4
事業項目別比較-営業収益・売上総利益	5
販売費及び一般管理費 増減詳細	6
・ セグメントの概要	7
・ 2025年2月期 中間期連結業績予想比較	8
・ 海上輸送コンテナ本数・通関受注件数推移	9

## 業績見通し (2025年2月期 通期見通し)

・ 2025年2月期 通期見通し	
連結業績	11
経営指標	12

業 績 概 要  
(2025年2月期 中間期決算概要)



## ■ 業績ハイライト ～ 前年同期比較 ～

(単位:百万円)

	2024年2月期 中間期		2025年2月期 中間期		前年同期比増減	
	金額	営業収益 比率	金額	営業収益 比率	金額	前年同期比
営業収益	25,324	100.0%	26,156	100.0%	+831	+3.3%
売上総利益	5,105	20.2%	5,123	19.6%	+18	+0.4%
(販売費及び 一般管理費)	(2,900)	(11.5%)	(2,996)	(11.5%)	(+96)	(+3.3%)
営業利益	2,204	8.7%	2,127	8.1%	△77	△3.5%
経常利益	2,334	9.2%	2,341	9.0%	+6	+0.3%
親会社株主に帰属する 中間純利益	1,545	6.1%	1,510	5.8%	△34	△2.2%

- 海上運賃の動向としては、期間前半は前期一年を通じた運賃の下落の影響で、前年同期と比較して運賃に価格差があったが、後半は、紅海情勢に起因する需給の逼迫や世界の主要港での混雑、海上輸送の需要の高まりからコンテナの積載スペースに不足が生じるなどし、運賃も上昇基調に転じた。
- このような状況下で、当社グループでは、スペースの確保と安定的な輸送サービスの提供に努めながら、ここ二年で減少が続いていたコンテナ取扱量、通関受注件数をグループが一丸となり回復させ、収益拡大を図るべく、国際貨物輸送を始め、通関や配送の受注獲得に向けた営業活動を推進。
- 利益面では、海上運賃の上昇などにより売上総利益率が低下したことに加え、給与のベースアップ等により、人件費を中心に費用も増加基調にあったが、継続して様々な費用の見直しや削減、抑制も行いながら、可能な限りの利益創出に努めた。営業利益は、売上総利益率の低下が響いて減益となったが、経常利益は、為替差益の計上により、前年同期と同水準を確保。



# 2025年2月期 中間期連結決算(業績)概要-2



## ■ 事業項目別比較-営業収益・売上総利益【前年同期比較】

(単位:百万円)

【営業収益】		2024年2月 中間期		2025年2月期 中間期		増減額	増減 内訳額	増減内訳
		金額	構成比	金額	構成比			
単 体	海上輸送	11,561	45.7%	11,260	43.1%	△300	+604 △1,204	為替の影響(1USD 139.76円⇒154.54円) 販売価格の下落
	航空輸送	129	0.5%	202	0.8%	+73	+300 +14	貨物量の増加(単体:+2,621TEU) 為替の影響
	通関	2,313	9.1%	2,360	9.0%	+47	+14 +45	販売価格の上昇 貨物量の増加
	その他	470	1.9%	587	2.2%	+117	+47 +117	単価上昇・受注件数の減少(△877件) 三国間輸送、3PLなどの収益増加
子会社(注)		10,850	42.8%	11,745	44.9%	+894	+575 +319	日新運輸及び同社子会社分 上記以外の子会社分
合計		25,324	100.0%	26,156	100.0%	+831		

(単位:百万円)

【売上総利益】		金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減 内訳額	増減内訳
単 体	海上輸送	2,144	37.2%	1,933	33.7%	△210	+112 △1,204	為替の影響 販売価格の下落要因
	航空輸送	32	0.6%	49	0.9%	+16	+830 +52 +4	仕入価格の下落要因 貨物量の増加 為替の影響
	通関	675	11.7%	666	11.6%	△8	+14 △12	販売価格の上昇要因 仕入価格の上昇要因
	その他	45	0.8%	53	0.9%	+8	+10 +8	貨物量の増加 単価上昇・受注件数の減少 三国間輸送、3PLなどの利益増加
子会社(注)		2,860	49.7%	3,036	52.9%	+176	+79 +97	日新運輸及び同社子会社分 上記以外の子会社分
小計		5,757	100.0%	5,739	100.0%	△17		
販売管理費⇒原価へ振替		△651		△615		+36		
合計		5,105		5,123		+18		

(注) 子会社にてセグメント情報における日本の「セグメント間の内部営業収益又は振替高」を減算しております。



## ■ 販売費及び一般管理費 増減詳細 (前年同期比較)

(単位:百万円)

	2024年2月期 中間期		2025年2月期 中間期		増減額
	金額	営業収益比率	金額	営業収益比率	
営業収益	25,324	100.0%	26,156	100.0%	+831
売上総利益	5,105	20.2%	5,123	19.6%	+18
販売費及び一般管理費 合計	2,900	11.5%	2,996	11.5%	+96
(内 人件費)	2,057	8.1%	2,150	8.2%	+92
(内 販売費)	130	0.5%	143	0.6%	+13
(内 固定費)	712	2.8%	702	2.7%	△10
営業利益	2,204	8.7%	2,127	8.1%	△77

前年同期比  
0.6pt低下

前年同期と  
同水準

前年同期比  
0.6pt低下

■ 給与のベースアップ・昇給により人件費は増加したが、事業活動に掛かる費用の抑制や圧縮等にも取り組み、営業収益に対する販売費及び一般管理費の比率は前年同期と同水準となった。

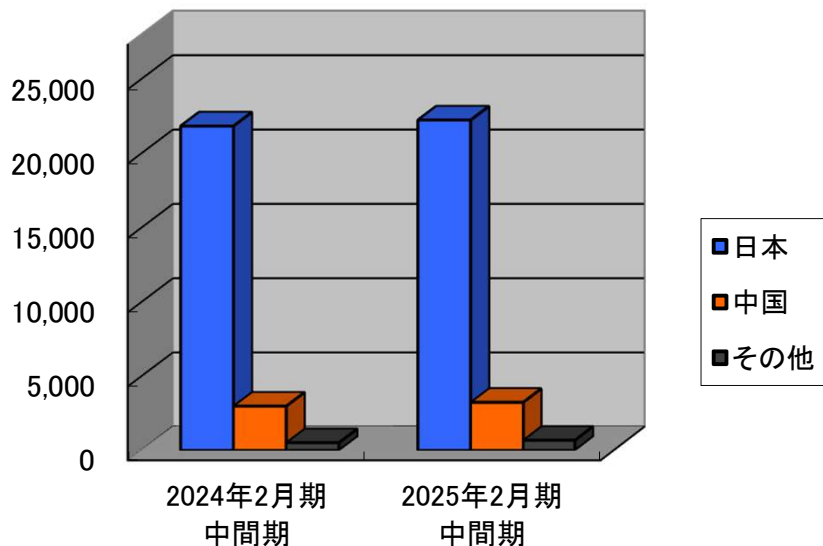


# セグメントの概要



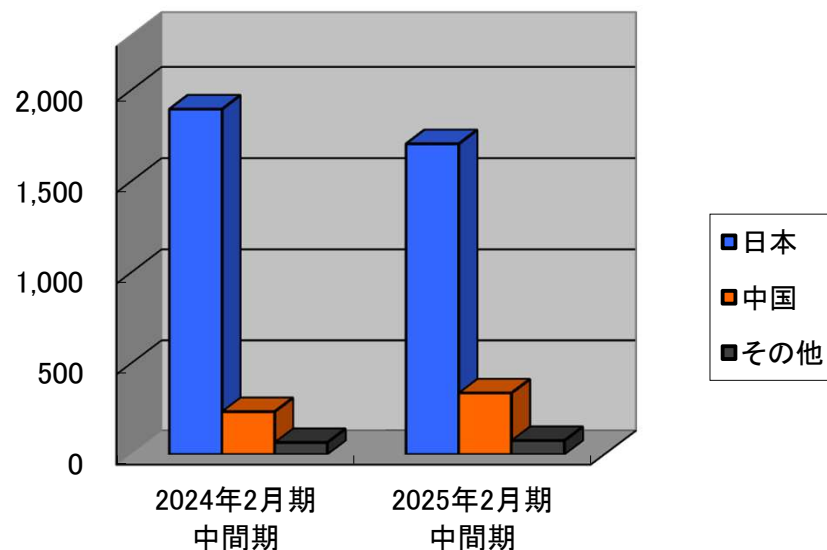
## (営業収益)

(単位:百万円)



## (営業利益)

(単位:百万円)



(単位:百万円)

	2024年2月期中間期	2025年2月期中間期	増減
(注1)	金額	金額	金額
日本	21,839	22,242	+402
中国 (注2)	2,976	3,236	+260
その他 (注3)	508	676	+168
合計	25,324	26,156	+831

(単位:百万円)

	2024年2月期中間期	2025年2月期中間期	増減
(注1)	金額	金額	金額
日本	1,900	1,710	△190
中国 (注2)	237	340	+102
その他 (注3)	66	77	+10
合計	2,204	2,127	△77

- (注)1. 「日本」、「中国」の2つを報告セグメントとしております。  
 2. 「中国」の区分は、中国及び香港の現地法人となります。  
 3. 「その他」の区分は、台湾、ベトナム及びミャンマーの現地法人となります。



# 2025年2月期 中間期連結業績予想比較



## ■ 営業収益(売上高)及び損益関係 ～ 予想比較 ～

(単位:百万円)

	2025年2月期 中間期				予想比 増減	
	予想値 (2024年4月15日公表値)		実績		金額	予想比
	金額	営業収益比率	金額	営業収益比率		
営業収益	26,700	100.0%	26,156	100.0%	△543	△2.0%
売上総利益	5,060	19.0%	5,123	19.6%	+63	+1.3%
(販売費及び一般管理費)	(3,060)	(11.5%)	(2,996)	(11.5%)	(△63)	(△2.1%)
営業利益	2,000	7.5%	2,127	8.1%	+127	+6.4%
経常利益	2,120	7.9%	2,341	9.0%	+221	+10.5%
親会社株主に帰属する中間純利益	1,430	5.4%	1,510	5.8%	+80	+5.6%

### 【主な増加・減少要因】

#### 営業収益

想定よりも△543百万円となった要因：

〈以下①～⑤は単体ベース〉

- ①輸送貨物量の減少 **△827百万円**  
【海上△776百万円、航空△51百万円】  
【海上貨物予想 105,300TEU → 98,475TEU 約△6,800TEU】
- ②通関関連 **△140百万円**  
【通関件数予想 34,260件 → 31,632件 約△2,600件】
- ③為替要因 **+527百万円**
- ④価格要因【販売価格】 **△406百万円**  
【海上△451百万円、航空+45百万円】
- ⑤その他要因(三国間・3PL等) **+58百万円**
- ⑥子会社要因で **+245百万円** **合計△543百万円**

#### 売上総利益

想定よりも+63百万円となった要因：

〈以下①～⑥は単体ベース〉

- ①輸送貨物量の減少 **△147百万円**  
【海上輸送△135百万円、航空△12百万円】
- ②通関関連 **△31百万円**
- ③為替要因 **+93百万円**
- ④価格要因【販売価格と仕入価格の関係】  
**△90百万円**【海上△102百万円、航空+12百万円】
- ⑤その他 **+6百万円**
- ⑥国際貨物輸送、通関業務及び配送に係る部門費 **+19百万円**
- ⑦子会社要因 **+212百万円** **合計+63百万円**

#### 販売費及び一般管理費

期初想定よりも△63百万円になった主な要因：

人件費 **△53百万円**、販売費 **+4百万円**、固定費 **△15百万円**





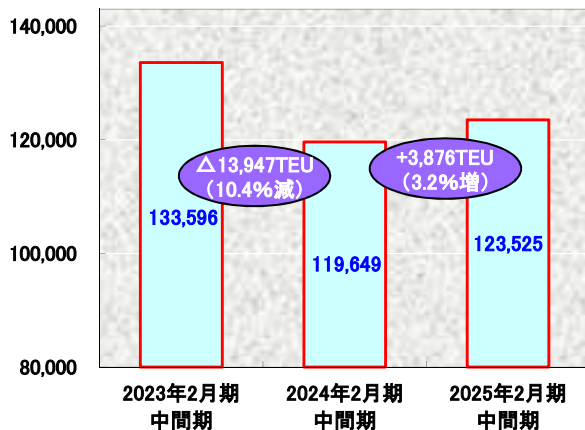
# 海上輸送コンテナ本数・通関受注件数推移



## 取扱海上輸送コンテナ本数推移

(TEU)

(単位:本数=TEU)

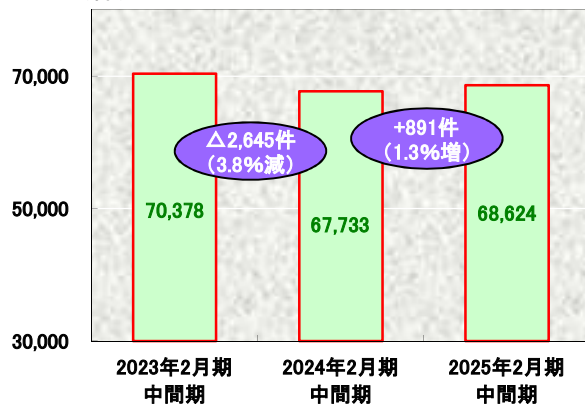


	2023年2月期中間期 (当社+日新運輸)			2024年2月期中間期 (当社+日新運輸)			2025年2月期中間期 (当社+日新運輸)		
	本数	増減数	増減比	本数	増減数	増減比	本数	増減数	増減比
輸入	125,317	△8,068	△6.0%	112,661	△12,656	△10.1%	114,302	+1,641	+1.5%
輸出	8,279	+1,515	+22.4%	6,988	△1,291	△15.6%	9,223	+2,235	+32.0%
合計	133,596	△6,553	△4.7%	119,649	△13,947	△10.4%	123,525	+3,876	+3.2%

## 通関受注件数推移

(件)

(単位:件)



	2023年2月期中間期 (当社+日新運輸)			2024年2月期中間期 (当社+日新運輸)			2025年2月期中間期 (当社+日新運輸)		
	件数	増減数	増減比	件数	増減数	増減比	件数	増減数	増減比
輸入	57,671	△2,057	△3.4%	56,147	△1,524	△2.6%	56,745	+598	+1.1%
輸出	12,707	+15	+0.1%	11,586	△1,121	△8.8%	11,879	+293	+2.5%
合計	70,378	△2,042	△2.8%	67,733	△2,645	△3.8%	68,624	+891	+1.3%

業績見通し  
(2025年2月期 通期見通し)



## ■ 連結業績

(単位:百万円)

		2024年2月期 (実績)	営業収益比	2025年2月期 (実績・予想)	営業収益比	増減金額	前年同期比
中間期	営業収益	25,324	100.0%	26,156	100.0%	+831	+3.3%
	営業利益	2,204	8.7%	2,127	8.1%	△77	△3.5%
	経常利益	2,334	9.2%	2,341	9.0%	+6	+0.3%
	親会社株主に帰属する 中間純利益	1,545	6.1%	1,510	5.8%	△34	△2.2%
通期	営業収益	51,400	100.0%	55,600	100.0%	+4,199	+8.2%
	営業利益	4,328	8.4%	4,500	8.1%	+171	+4.0%
	経常利益	4,536	8.8%	4,750	8.5%	+213	+4.7%
	親会社株主に帰属する 当期純利益	2,989	5.8%	3,240	5.8%	+250	+8.4%

予  
想

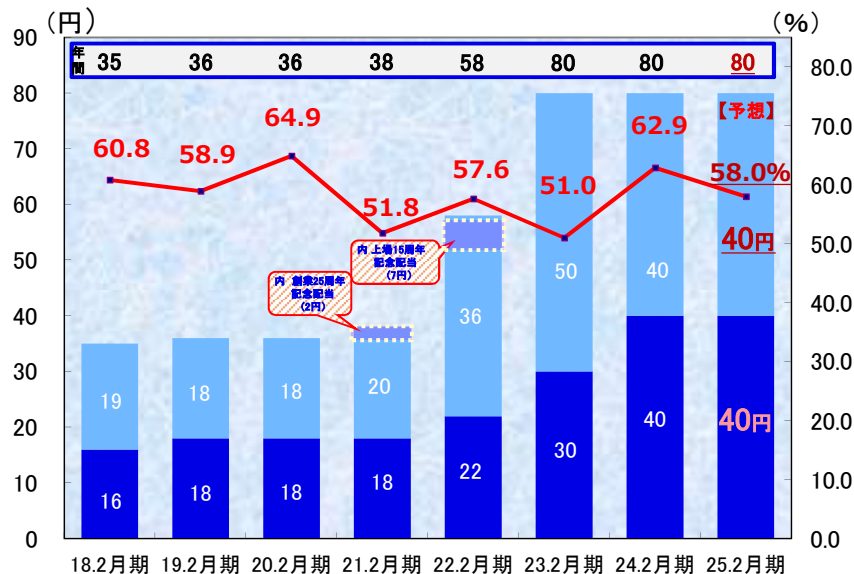


# 2025年2月期 通期見通し—経営指標



## ■ 1株当たり年間配当金、及び連結ベース配当性向 (注)

## ■ 連結ベース 1株当たり当期純利益 (注)



■ 中間配当(左目盛) ■ 期末配当(左目盛) ■ 連結ベース配当性向(右目盛)

- (注) 1. 当社は2019年3月1日付の日新運輸株式会社との株式交換に伴い、交付する4,800,000株の内、4,159,200株は新株発行を行い、残り640,800株は自己株式を充当しております。  
 2. 当社は、2019年11月19日開催の取締役会決議に基づき、自己株式220,000株の取得を行いました。  
 3. 当社は、2020年7月13日開催の取締役会決議に基づき、自己株式199,800株の取得を行いました。

### 【2025年2月期】

- 中間配当..... 1株当たり**40円**で実施。(前期実績:40円)
- 期末配当予想... 1株当たり**40円**の予想。(前期実績:40円)



【年間配当予想】 1株当たり**80円** (前期実績80円)



**【お問合せ先】 経理財務部 財務課**  
**TEL:06-6260-3486 FAX:06-6260-3460**

――本資料取扱い上の注意――

本資料に記載されている将来の見通しなどについては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が独自に予測したものであり、リスクや不確実性の要素を含んでおります。従いまして、通常予測し得ないような特別事情の発生や通常予測し得ないような結果の発生などにより、本資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

よって投資家の皆様につきましては、本資料の将来見通しのみに依拠することなく、投資に関するご決定は皆様自身のご判断で行っていただきますようお願いいたします。

なお、本資料で使用するデータ及び表現の欠落・誤謬等に関しましてもその責を負いかねますのでご了承ください。

また、本資料の将来の見通しに関する記述につきましては、法律上その手続きが必要となる場合を除き、事前予告なく変更することもありますので、ご了承ください。